

# Drug Information News (平成 26 年 1 月)

八尾市立病院 医薬品情報管理室

1. 八尾市立病院の医薬品採用状況
2. 医薬品・医療機器安全性情報(No.308 平成 25 年 12 月)の概要  
【詳細は医薬品医療機器情報提供 HP (<http://www.info.pmda.go.jp/>)から参照可能です】
3. 安全性速報(ブルーレター)発出のお知らせ

## 1. 八尾市立病院の医薬品採用状況(平成 25 年 12 月薬事委員会承認分)

### (1) 採用医薬品: 院内・院外ともに処方可能な医薬品です。

- サリパラ液(院外処方せんでは一般名処方となります。)
- メインテート錠 2.5mg
- リトドリン塩酸塩錠 5mg「日医工」
- レザルタス配合錠 HD
- ロキソプロフェンNa細粒 10%「サワイ」
- イオパーク 300 注シリンジ 100mL
- オキサロール注 2.5  $\mu$ g・5  $\mu$ g
- ノボラピッド注フレックスタッチ
- ヒシファーゲンC注(20mL)
- ヒューマログ注ミリオペン
- フィルグラスチム BS 注 75  $\mu$ g シリンジ「NK」
- ボルベン輸液 6%
- マグセント注シリンジ 40mL
- リトドリン塩酸塩点滴静注液 50mg「日医工」
- アルメタ軟膏
- ビソノテープ 4mg(※新薬のため、14 日分までの投薬制限あり)
- ユーパッチテープ 18mg

### (2) 特定患者用医薬品: 処方時、事前に薬剤部への連絡が必要な医薬品です。

- ソブリアードカプセル 100mg
- アセリオ静注液 1000mg
- カプロシン皮下注 2 万単位/0.8mL
- ノボラピッド注 100 単位/mL

### (3) 院外処方専用医薬品: 院外処方せんでのみ処方可能な医薬品です。

- アミティーザカプセル 24  $\mu$ g
- エピリファイ OD 錠 3mg(院外かつ特定患者用)
- ドプス OD 錠 100mg
- アゾルガ配合懸濁性点眼液
- シープリ吸入用カプセル 50  $\mu$ g

**(4) 院外処方専用医薬品:院外処方せんでのみ処方可能な医薬品です。**

---

- ノボラピッド注フレックスペン
- キンダバート軟膏
- バソレーターテープ 27mg

**(5) 採用を取り消します。**

---

- プロチンシロップ 3.3%
- ルテオニン錠 5mg
- サリンヘス輸液 6%
- ネオファーゲンC静注 20mL
- ミラクリッド注射液 5 万単位
- ルテオニン点滴静注用 50mg

## 2. 医薬品・医療機器安全性情報(No.308 平成 25 年 12 月)の概要

**(1) 医療用医薬品の自動車運転等の注意等の記載に関する見直し等について**

---

厚生労働省及び PMDA では、意識障害等の副作用が報告されている医薬品について、自動車運転等の危険を伴う作業への注意等の添付文書への記載状況を整理・検討しています。

本稿では、この検討の経緯と、平成 25 年 11 月 26 日に製造販売業者に指示した使用上の注意の改訂の概要が紹介されています。

**(2) 重要な副作用等に関する情報:商品名は当院採用薬で掲載しております。**

---

1. ポセンタン水和物

**(3) 使用上の注意の改訂について(その 252):商品名は当院採用薬で掲載しております。**

---

1. <その他の中枢神経系用薬>ドネペジル塩酸塩:アリセプト細粒 0.5%、アリセプトD錠 3mg・5mg
2. <不整脈用剤>
  - (1)ピルシカイニド塩酸塩水和物(経口剤):サンリズムカプセル 50mg
  - (2)プロパフェノン塩酸塩:プロノン錠 150mg
  - (3)ペプリジル塩酸塩水和物:ペプリコール錠 50mg
3. <利尿剤>フロセミド:ラシックス錠 20mg・40mg、ラシックス注 20mg
4. <その他の循環器官用薬>  
<その他の血液・体液用薬>  
<主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの>  
<合成抗菌剤>  
<抗ウイルス剤>
  - (1)ベラプロストナトリウム:ドルナー錠 20 $\mu$ g
  - (2)アジスロマイシン水和物(成人用錠剤、成人用ドライシロップ剤、注射剤):ジスロマック SR 成人用ドライシロップ 2g、ジスロマック錠 250mg、ジスロマック点滴静注用 500mg
  - (3)オフロキサシン(経口剤)
  - (4)メシル酸ガレノキサシン水和物:ジェニナック錠 200mg
  - (5)レボフロキサシン水和物(注射剤、経口剤):クラビット点滴静注バッグ 500mg/100mL、クラビット錠 250mg・500mg
  - (6)テラプレビル:テラピック錠 250mg
  - (7)ファムシクロビル:ファムビル錠 250mg
5. <主としてグラム陽性菌に作用するもの>  
クリンダマイシン塩酸塩:ダラシンカプセル 150mg  
クリンダマイシンリン酸エステル(注射剤):クリダマシ注 300mg・600mg
6. <抗ウイルス剤>
  - (1)アシクロビル(経口剤、注射剤):ゾビラックス錠 200、ピクロックス点滴静注 125mg・250mg
  - (2)バラシクロビル塩酸塩:バルトレックス顆粒 50%、バルトレックス錠 500

### 3. 安全性速報(ブルーレター)発出のお知らせ

#### ● 月経困難症治療剤ヤーズ配合錠による血栓症について

---

■血栓症があらわれ、致命的な経過をたどることがあるので、血栓症が疑われる次のような症状があらわれた場合は、直ちに本剤の投与を中止し、適切な処置を行ってください。

(血栓症が疑われる症状)

下肢の急激な疼痛・浮腫、突然の息切れ、胸痛、激しい頭痛、四肢の脱力・麻痺、構語障害、急性視力障害等

■本剤の服用患者には、このような症状があらわれた場合は、直ちに服用を中止し、救急医療機関を受診するよう説明してください。

■本剤の服用患者には、患者携帯カードを必ずお渡しいただき、他の診療科、医療機関を受診する際には提示するよう説明してください。